

平成29年3月30日

各位

三菱UFJ信託銀行株式会社

三菱アセット・ブレインズ株式会社

投資信託の販売支援を行うロボアドバイザーサービスの共同開発
および千葉銀行での採用決定について

三菱UFJ信託銀行株式会社（取締役社長 池谷 幹男）と三菱アセット・ブレインズ株式会社（取締役社長 本岡 真）が投資信託の販売を支援するロボアドバイザーサービス「ミライノシサン」(※)を金融機関向けに共同で開発し、このたび千葉銀行で採用されました。

(※)「未来の資産」と「未来の試算(シミュレーション)」をかけています。

「ミライノシサン」は、利用者が専用Webページ上で目標貯蓄額や投資リスクの許容度などを入力するだけで、ロボアドバイザーが適切な資産運用ポートフォリオやこれに対応する投資信託の組み合わせなどの情報を提供できるサービスです。

三菱UFJ信託銀行が年金運用で培ってきた資産配分モデルを活用し、投資信託に関するコンサルティング業務に携わる三菱アセット・ブレインズが投資信託の販売支援を行うツールとして金融機関向けに販売するものです。

金融機関で「ミライノシサン」を活用いただくことで、より創意工夫を凝らした情報提供サービスの実施が可能となります。

三菱UFJ信託銀行と三菱アセット・ブレインズは、顧客本位の良質な金融商品・サービスの提供に努める金融機関を支援することを通じて、「貯蓄から資産形成へ」の流れを一層加速させ、更なる金融市場の発展に貢献してまいります。

以上

(別紙)

【サービス内容】

利用者が将来の人生設計に合わせた目標積立額や毎月の積立可能額、投資リスクの許容度、投資意向などの簡単な質問に対して、金融機関の専用Webページ上で回答を入力するだけで、適切な資産運用ポートフォリオと予想資産残高のシミュレーション結果、また、これに対応する投資信託の組み合わせ、投資リスクの分布状況といった情報を提供することができます。

また、日立製作所がサービス提供するインターネットバンキングと連携しており、利用者はロボアドバイザーが提案した投資信託をスムーズに購入することも可能になります。

【今回採用が決定した千葉銀行における本サービスの画面イメージ】

The screenshots show the following steps in the service interface:

- 01 目標設定からはじめよう!**: A screen for setting goals. It includes icons for '生活費 (生活費)', '結婚費用 (結婚費用)', '教育費 (教育費)', '住宅購入 (住宅購入)', and '命とあるを特生活 (命とあるを特生活)'. A target amount of 1,716万円 is entered.
- シミュレーション結果 (資産配分)**: A screen showing the asset allocation results. A donut chart displays the distribution: 国内株式 (27.4%), 外国株式 (27.4%), 国内債券 (14.2%), 外国債券 (3.5%), 国内リート (13.7%), 外国リート (13.7%), and その他 (0.0%). It also shows a risk level of 5.0% and a volatility of 13.35%.
- シミュレーション結果 (資産残高)**: A screen showing the asset balance simulation. A line graph plots the balance over 50 years, with a target of 1,716万円. It includes a table of expected asset balances and a table of expected returns.
- 投資プランの確認**: A screen for confirming the investment plan. It shows two world maps: '投資対象地域 (株・リート)' and '投資対象地域 (債券)'. Below the maps are tables of asset allocations for stocks, REITs, and bonds across various regions.